

日本弁理士会 大分会設事務所一周年セミナー

地域中小企業の知財活用による地域振興について講演

日本弁理士会では大分県と平成18年6月に「知的財産の活用による地域の活性化と産業の振興のための協力に関する協定」を締結し、この趣旨を実現するために、平成23年1月に大分市に会設事務所を設置して中小・ベンチャー企業の相談に対応している。

平成24年2月10日に大分市ソフィアホールにて開設一周年を記念してセミナーを開催した。

プログラムは以下のとおり。100名近い参加があった。

・「ヒット商品はこうして生まれた！」

講師：弁理士 富澤芳安 氏

講師：弁理士 山内章子 氏

・「知的財産制度の活用による地域おこし」

講師：奈良先端科学技術大学院大学知的財産本部長 弁理士 久保浩三 氏

・「三和酒類(食品・醸造企業)の知的財産活用事例の紹介」

講師：三和酒類株式会社 三和研究所所長 高下秀春 氏

主催：日本弁理士会、日本弁理士会九州支部、大分県

井上誠一の挨拶
日本弁理士会副会長



大分県商工労働部部長
山本和徳氏の挨拶



富澤氏・山内氏の講演



久保氏の講演



高下氏の講演



九州支部長
加藤久の閉会挨拶

